

令和5年度 埼玉県男女共同参画推進センター 事業概要

目 次

I 埼玉県男女共同参画推進センター概要

1 施設名称	4
2 愛 称	4
3 経 緯	4
4 施設の概要	5
(1) 設置の趣旨	5
(2) 建設の概要	5
(3) 主な施設と施設の特色	5
(4) 建設事業費	7
5 管理運営	7
(1) 組織	7
(2) 休館日、開館時間	7

II 令和5年度事業計画

1 重点的取組	8
(1) 固定的性別役割分担意識の解消に向けた取組	8
(2) 困難を抱えた女性等への支援	8
(3) 地域で実践的な活動を進めるキーパーソンの育成	8
2 事業の概要	8
(1) 施設の貸出	8
(2) 情報収集・提供	8
(3) 相談	9
(4) 講演・研修	9
(5) 女性チャレンジ支援	10
(6) 自主活動・交流支援	10
(7) 調査・研究	10

令和5年度事業カレンダー	11
--------------	----

III 令和4年度事業概要

1 施設の利用状況	12
(1) 月別施設別利用者数	12
(2) 1日当たり延べ利用者数	13
(3) 貸出施設の月別利用率	13
(4) 貸出施設別利用率	14

2 情報収集・提供事業	14
(1) 情報ライブラリーの運営	14
(2) インターネットによる情報発信	16
(3) 広報紙の発行	16
(4) 男女共同参画パネルの作成及び貸出し	16
(5) 利用者懇談会	20
3 相談事業	21
(1) 相談受付状況	21
(2) 男性相談員による男性のための電話相談	22
(3) グループ相談	23
(4) デートDV防止講座	23
(5) 女性に対する暴力をなくす運動	23
(6) DV防止フォーラム	23
(7) 性暴力セミナー	24
4 講演・研修事業	24
(1) 20周年記念イベント ～これまでも、これからも、あなたとともに～	24
(2) 講演「若年女性支援の『これから』を考える」(女性の貧困問題講演会)	24
(3) 講演「おとなの性教育」(男女共同参画講演会)	25
(4) DV防止フォーラム [再掲]	25
(5) 講演「これからの男の子とおとなたちへ」(フェスティバル講演会)	25
(6) 女性リーダー育成講座	25
(7) 女性リーダー育成講座フォローアップ講座	27
(8) 市町村職員研修	27
(9) 性暴力防止セミナー ※さいたま市との共催事業 [再掲]	28
(10) 県人権・男女共同参画課との共催講座(心理教育プログラム「びーらぶ」)	28
(11) 県産業支援課との共催講座(女性経営者支援セミナー)	28
(12) 埼玉弁護士会との共催講座(女性のための法律講座&相談会)	28
(13) 小児医療センター共催講座	29
(14) 埼玉大学(ダイバーシティ推進センター)との連携プログラム	29
(15) 大宮アルディージャ VENTUS との連携	30
(16) NPO 法人 Waffle (ワッフル)、(一社) 彩の国子ども・若者支援ネットワーク (アスポート) との連携講座(女子中高生向けウェブサイト作成講座)	30
5 女性チャレンジ支援事業	30
(1) 生き方セミナー	30
(2) グループ相談会	31
6 自主活動・交流支援事業	31
(1) 団体登録制度と活動支援	31
(2) ワーキングルームの提供	32
(3) 活動発表コーナーの利用	32
(4) 令和4年度「男女共同参画推進フォーラム」パネル展示出展	33
(5) サポートスタッフ	33
(6) ワークショップ開催事業	34
(7) さいがい・つながりカフェの実施(共催)	34
(8) 講師の派遣	34
(9) 女性チャレンジ総合支援ネットワークとの連携	36
(10) 女性団体への活動拠点提供事業	39

7 調査・研究事業	39
令和4年度事業カレンダー	40
例規集	41
埼玉県男女共同参画推進センター条例	42
埼玉県男女共同参画推進センター管理規則	46
埼玉県男女共同参画推進センター保育実施要領	48
埼玉県男女共同参画推進センター利用者懇談会設置要綱	49
「男女共同参画パネル」等の貸出要領	51
男女共同参画パネルのデータ提供取扱要領	53
埼玉県男女共同参画推進センター男女共同参画推進団体登録事務処理要領	55
埼玉県男女共同参画推進センターサポートスタッフ活動要領	56

I 埼玉県男女共同参画推進センター概要

1 施設名称 埼玉県男女共同参画推進センター

2 愛称 With You さいたま

3 経緯

平成 8 年度 「女性の支援策検討委員会」を設置し、「女性のための支援策検討委員会報告書～埼玉県の女性センターのあり方について～」として提言を受けた。

「埼玉県長期ビジョン」に女性センターの整備が明記された。

平成 9 年度 「埼玉県女性センター（仮称）基本構想検討委員会」を設置し、その検討を踏まえて、平成 10 年 3 月に「埼玉県女性センター（仮称）基本構想」を策定した。

「埼玉県新 5 か年計画」に、女性センターの設置を重点施策として位置付けた。

平成 10 年度 7 月にさいたま新都心に建設される公立学校共済組合宿泊施設に併設を決定した。

「埼玉県女性センター（仮称）基本計画検討委員会」を設置し、平成 11 年 3 月に「埼玉県女性センター（仮称）基本計画検討委員会報告書」として提言を受けた。

平成 11 年度 9 月に「埼玉県女性センター（仮称）基本計画」を策定した。

「埼玉県女性センター（仮称）施設検討委員会」を設置し、施設内容について検討した。

「埼玉県女性センター（仮称）情報システム検討委員会」を設置し、情報システムの内容について検討した。

平成 12 年 3 月制定の埼玉県男女共同参画推進条例第 11 条において、女性センターを「男女共同参画社会の実現に向けた施策を実施し、並びに県民及び市町村による男女共同参画の取組を支援するための総合的な拠点施設」として位置付けた。

平成 12 年度 7 月に建設工事に着手した。

公募委員を主体とした「埼玉県女性センター（仮称）事業検討委員会」を設置し、利用者の立場に立った事業について検討した。

愛称を公募し、9 月に「With You さいたま」と決定した。

平成 13 年度 開設準備業務を財団法人埼玉県県民活動総合センターに委託し、女性センター開設準備室を設置した。

12 月定例県議会で「埼玉県男女共同参画推進センター条例」が制定され、施設の名称を「埼玉県男女共同参画推進センター」とした。

平成 14 年度 4 月 1 日埼玉県と財団法人いきいき埼玉との間で、埼玉県男女共同参画推進センターの管理運営委託契約を締結した。

4 月 21 日オープン。

- 平成 17 年度 4 月 1 日、センターの管理運営が県の直営となった。
- 平成 20 年度 女性キャリアセンターを開設した。
- 平成 22 年度 就業支援課女性就業相談担当（女性キャリアセンター）を組織統合し、女性のチャレンジ支援と就業支援の一体的推進を図ることとした。
- 平成 23 年度 就業支援課所管の中高年就職活動支援コーナー埼玉及びヤングキャリアセンター埼玉が男女共同参画推進センター内に入居した。
- 平成 24 年度 女性のチャレンジ支援に係る事務の一部及び女性の就業相談に係る事務（女性キャリアセンター）を新設の産業労働部ウーマノミクス課に移管し、男女共同参画推進センターの女性チャレンジ・女性就業相談担当は、ウーマノミクス課の職員が兼務することとなった。
8 月 1 日に配偶者暴力相談支援センターの機能を付加した。
- 平成 25 年度 就業支援課所管の中高年就職活動支援コーナー埼玉及びヤングキャリアセンター埼玉が男女共同参画推進センターから転出した。（就業支援課が開設した、ハローワーク浦和・就業支援サテライト（武蔵浦和）へ移転）
- 令和 2 年度 女性のチャレンジ支援に係る事務の一部を産業労働部ウーマノミクス課より移管した。
- 令和 4 年度 6 月 25 日、With You さいたま開設 20 周年イベントを開催した。

4 施設の概要

(1) 設置の趣旨

男女共同参画社会づくりの総合的な拠点施設として、県の男女共同参画施策を実施し、県民や市町村の男女共同参画の取組を支援する。

男女共同参画に関する①情報収集・提供、②相談、③講演・研修、④自主活動・交流支援、⑤調査・研究の事業、⑥女性チャレンジ支援事業を実施する。

(2) 建設の概要

公立学校共済組合埼玉宿泊所「ホテルブリランテ武蔵野」との複合施設

・鉄筋コンクリート造 地上 9 階建ての 3、4 階部分

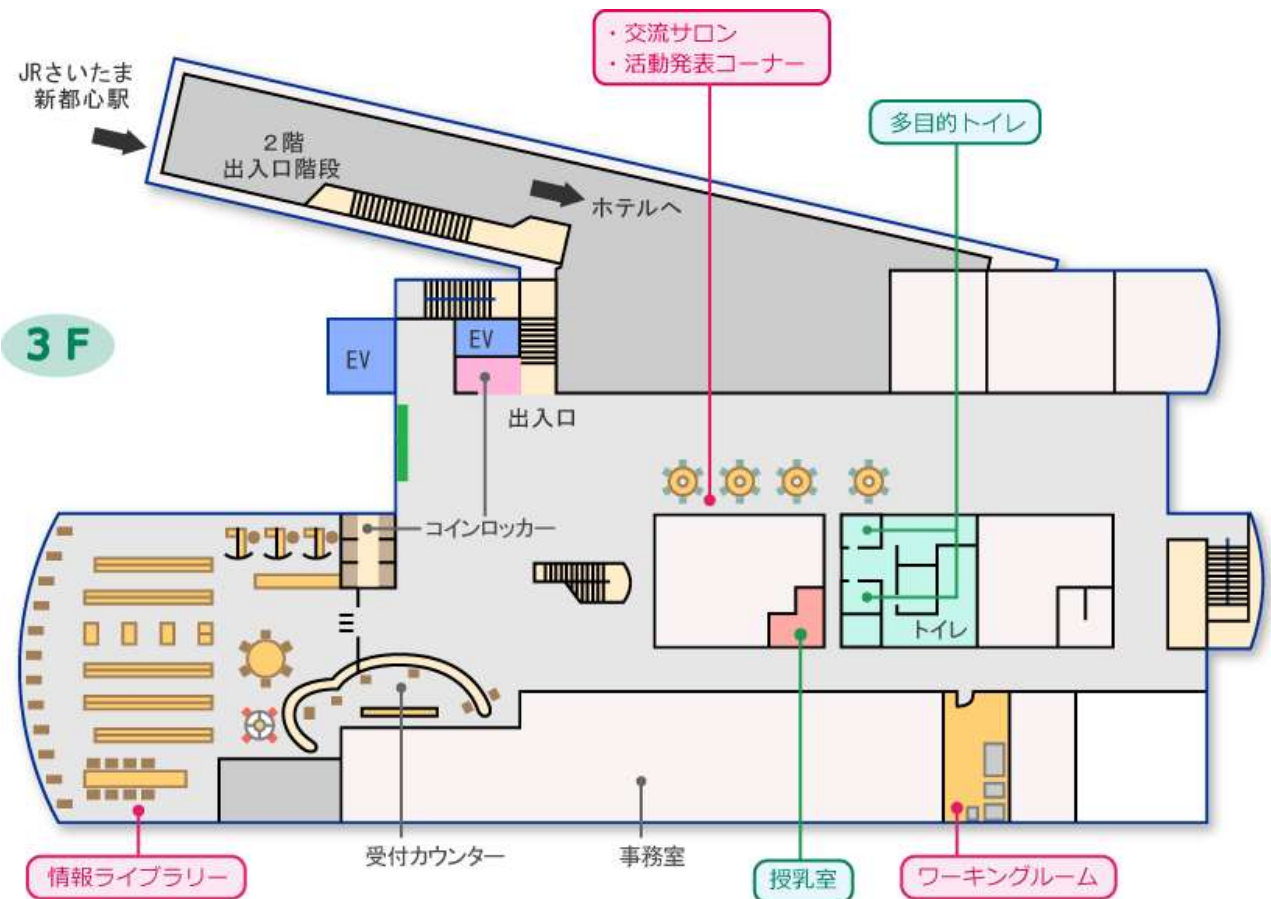
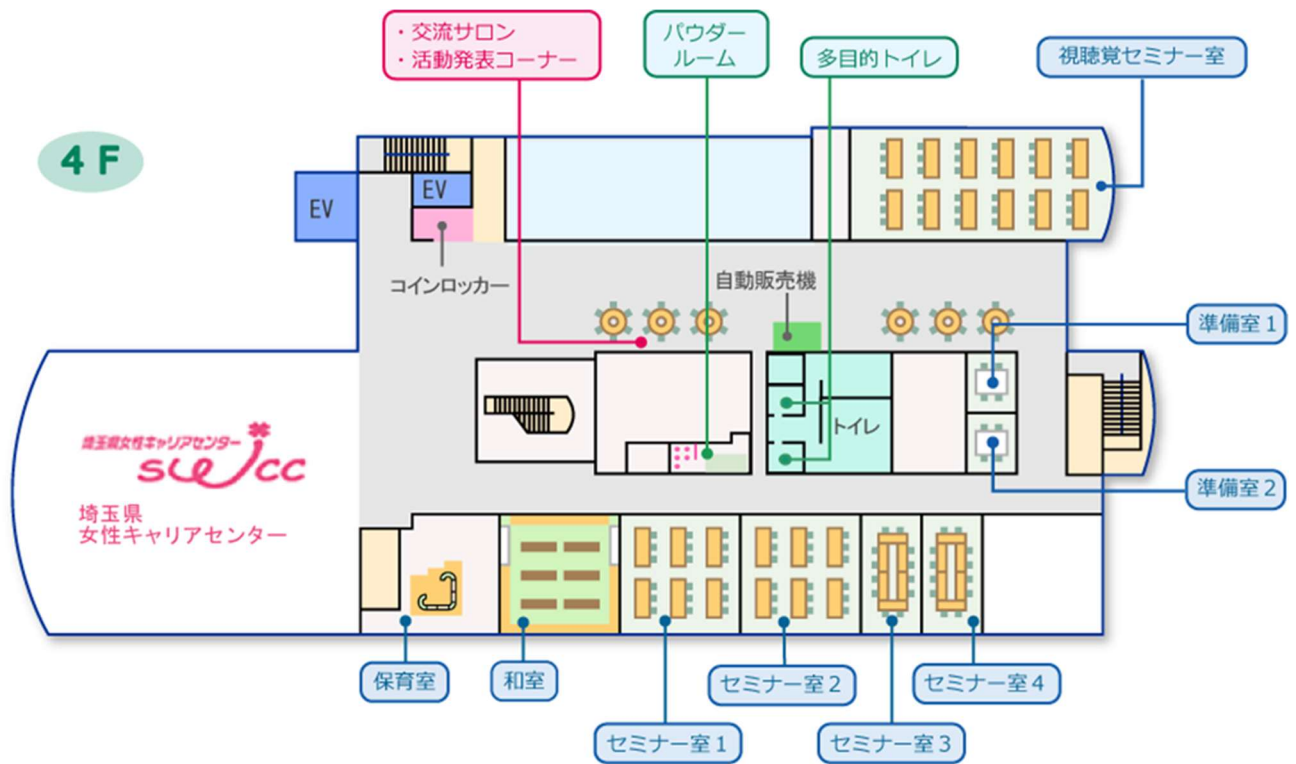
・延床面積（専用面積） 約 3, 700 m²

（さいたま市中央区新都心 2 番地 2 敷地面積 約 4, 000 m²）

(3) 主な施設と施設の特徴

・主な施設 情報ライブラリー、セミナー室、視聴覚セミナー室、和室、保育室、交流サロン、活動発表コーナー

- ・施設の特徴
- ・ 多目的トイレの設置（各階 2 室）
 - 1 室 オストメイト対応設備、ベビーシートを設置
 - 1 室 簡易ベッド設置
 - ・ 授乳室の設置
 - ・ 難聴者用補聴システムの導入（視聴覚セミナー室）
 - ・ フレックストイレのほか、セミナー室間の壁に可動壁を導入
 - ・ 県産木材の使用（和室、視聴覚セミナー室、受付カウンター）



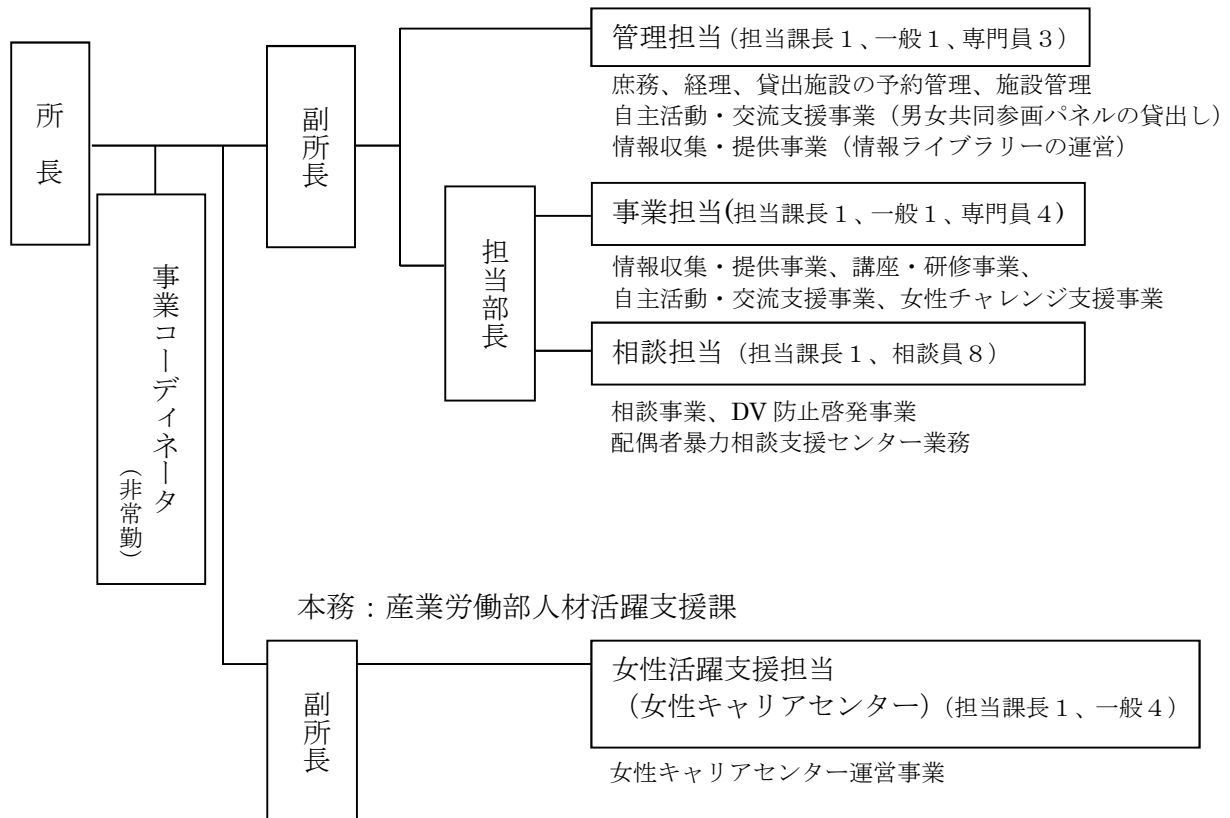
(令和4年4月現在)

(4) 建設事業費（継続費：平成11～13年度）

建設費負担金	24億6,800万円
情報システム整備費	1億4,700万円
備品購入費	7,400万円
継続費総額	26億8,900万円

5 管理運営

(1) 組織（平成17年度から県の地域機関）



(2) 休館日、開館時間

- ・ 休館日 年末年始（12月29日～1月3日）及び施設点検日（毎月第3木曜日）
臨時休館日
- ・ 開館時間 月曜日～土曜日 9：30～21：00
日曜日及び祝日 9：30～17：30

II 令和5年度事業計画

1 重点的取組

(1) 固定的性別役割分担意識の解消に向けた取組

長年にわたり人々の中に形成された固定的役割分担意識や、年齢・性別にかかわらず存在する無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）を可視化し、その解消に向けた取組を行う。特に、次代を担う若者に対する意識啓発に注力する。

ア 若者や男性に対する啓発事業の実施

【主な取組】

- 男性や若者を対象とした講演会等の開催
- 大学等と連携した事業の実施
- 県内高校・大学への講師派遣

イ 若者等の自発的な活動に対する支援

【主な取組】

- With You さいたまフェスティバルの開催

(2) 困難を抱えた女性等への支援

様々な困難を抱えた女性に対する支援を行うとともに、その支援に携わる人材の育成を図る。

ア 困難を抱えたシングルマザーや若年女性への支援

【主な取組】

- 相談事業の実施
- 困難を抱えた女性等を対象とするセミナー等の開催

イ 困難を抱えた女性への支援に携わる人材の育成

【主な取組】

- 困難を抱えた女性に対する支援者の発掘や育成を目的とした講座等の実施

(3) 地域で実践的な活動を進めるキーパーソンの育成

男女共同参画の視点を持って、地域における様々な課題解決に向けて活動する人材を育成するとともに、そのネットワークが広がるよう支援する。

ア 課題解決に向けて活動する新たなキーパーソンの育成

【主な取組】

- 女性リーダー育成講座・女性リーダー育成講座修了生フォローアップの実施
- 困難を抱えた女性に対する支援者の発掘や育成を目的とした講座等の実施【再掲】

イ 意思決定過程に携わる人材の育成とネットワーク化の支援

【主な取組】

- 女性リーダー育成講座・女性リーダー育成講座修了生フォローアップの実施【再掲】

2 事業の概要

(1) 施設の貸出

施設の貸出を通して男女共同参画に取り組む団体の活動を支援するとともに、広く県民や企業等の人材育成の場としての活用を促す。

(2) 情報収集・提供

男女共同参画社会づくりに関する図書や資料（埼玉県をはじめ、国連、国、他都道府県、県内市町村、団体・グループ等）を収集し提供する。

ア 情報ライブラリーの運営

男女共同参画社会実現に資する図書や資料等の収集と提供、県・市町村・活動団体等の関連資料及び社会の現状や時流を反映した資料等の収集と提供、センターで実施する各種事業との連携を図り、関連情報の発信を行う。

イ インターネットによる情報発信の充実

センターホームページやSNS（Facebook）、動画配信を活用して、県内在住・在勤・在学の方々、市町村、関連施設や関係団体に対し、施設利用に関する情報、センターの事業案内、講座や研修、男女共同参画社会実現に資する情報など様々な情報を発信していく。

ウ 広報・意識啓発

① 男女共同参画推進のための情報、トピックス、センターのPR、講座・催し物、相談事業の啓発などを目的に広報紙等を発行する。

○広報紙「With You さいたま」を年3回（7月・11月・3月）発行

○埼玉県内相談窓口ガイド

② 男女共同参画社会の実現に向け、男女共同参画に関する啓発活動を実施する

○男女共同参画パネルの展示

○パープルリボンキャンペーン、パープル・ライトアップの実施

エ 男女共同参画パネルの貸出し

男女共同参画社会づくりに向けた啓発の一環として、イラストや図表で解説したパネルを館内に掲示するとともに、県内市町村、団体等へ貸出しを行う。

オ 利用者懇談会の開催

センターの事業運営や施設について、利用者の立場からの意見や要望等を聴き、男女共同参画社会づくりのための総合拠点施設としての機能充実と有効利用を図るため、利用者懇談会を開催する。

(3) 相談

男女共同参画の推進に資するため、個人の抱える様々な悩みや問題について相談に応じるとともに、配偶者暴力相談支援センターの機能を担い、暴力の防止と被害者支援の業務を行い、県DV対策の充実を図る。

ア 電話相談（With You さいたま電話相談・男性のための電話相談）

イ 専門相談（女性弁護士による法律相談・カウンセリング）

ウ インターネット相談

エ その他（配偶者暴力相談支援センター業務（一時保護を除く。））

(4) 講演・研修

固定的性別役割分担意識の解消など、男女共同参画社会の実現に向け、講演会や講座等を開催する。

ア センター主催講演・講座

広く県民を対象に男女共同参画社会の実現に向けた講演・講座を開催

○各種講演会（6月、8月、10月、11月、2月）

○女性リーダー育成講座（9回コース）

○女性リーダーフォローアップ講座（年2回）

イ 他機関との共催

○近隣施設との共催（連携）

○大学や各種団体等との共催（連携）

- ウ 市町村職員研修
市町村の男女共同参画担当職員を対象として実施（初任者・課題別・地域別）

（５）女性チャレンジ支援

- ア 困難を抱えた女性等を対象としたセミナー等【年 8 回】
- イ 女性キャリアセンターとの連携

（６）自主活動・交流支援

- ア 団体登録制度と活動支援
自主的な活動を行う団体やグループに対する各種情報の提供など、これらの団体等が主体的に活動するための様々な支援を行うために、登録制度を設けている。

〔登録団体への活動支援〕

- ① 情報提供
- ② 貸出施設の優先予約
- ③ 団体・グループ情報のホームページへの掲載
- ④ グループロッカーの貸出し

- イ サポートスタッフの設置
男女共同参画社会の実現に必要な社会参加や地域活動への経験が得られるよう、イベント等の運営補助、情報ライブラリー通信への寄稿等を行うサポートスタッフを設置する。

- ウ 女性団体への活動拠点提供事業
県内各地の女性団体のネットワークの核となることが期待される女性団体に、男女共同参画推進センターの 1 室を活動拠点として提供し、当センターと事業連携を行いながら、事業拡大を支援する。

- エ With You さいたまフェスティバルの開催
男女共同参画の視点を持って県内で活動する団体・グループが日頃の活動成果を発表する機会を提供し、団体間の連携と交流を促進する。（2 月）

- オ さいがい・つながりカフェの実施（共催）
「さいがい・つながりカフェ実行委員会」とともに、東日本大震災被災者（埼玉県内への避難者）の交流会を毎月 2 回実施する。（平成 23 年 9 月から継続開催）

- カ 講師の派遣（県政出前講座）
男女共同参画に関する意識啓発及びセンターの周知を図るため、県内市町村等からの要請に応じ、男女共同参画専門員や相談員等を研修・講座等の講師として派遣する。
 - （ア）男女共同参画基礎講座
 - （イ）災害・防災と男女共同参画
 - （ウ）知っていますか？デートDV

（７）調査・研究

- 男女共同参画を推進するための調査・研究を実施する。
「女性リーダー育成講座修了生動向調査～女性人材の地域活動から見える課題～」

令和5事業カレンダー

Ⅲ 令和4年度事業概要

1 施設の利用状況

(1) 月別施設別延べ利用者数

ア 月別施設別利用者数

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月
貸出施設	セミナー室1	915	662	784	645	788	648
	セミナー室2	813	499	821	684	401	540
	セミナー室3	563	356	413	345	285	455
	セミナー室4	457	357	360	447	309	527
	視聴覚セミナー室	2,231	970	545	602	523	646
	和室	143	73	255	119	213	210
	準備室	42	24	32	56	86	60
	小 計	5,164	2,941	3,210	2,898	2,605	3,086
情報ライブラリー(入室者数)		865	979	1,126	1,721	1,473	989
(開放端末利用者数)		(40)	(47)	(51)	(65)	(55)	(41)
フリースペース等利用者数		2,626	2,526	2,671	2,571	2,646	2,511
保育室利用者		3	2	4	17	11	10
セミナー室5利用者(女性キャリアセンター除く)		4	0	2	10	23	60
相談(面接、専門)		15	16	15	21	32	31
※男性相談(電話相談)		(10)	(11)	(10)	(17)	(22)	(23)
相談(グループ相談)		18	0	22	0	0	0
フェスティバル(2月)							
女性チャレンジ・女性就業相談来所者		493	503	589	570	528	529
合 計		9,160	6,956	7,607	7,791	7,296	7,193

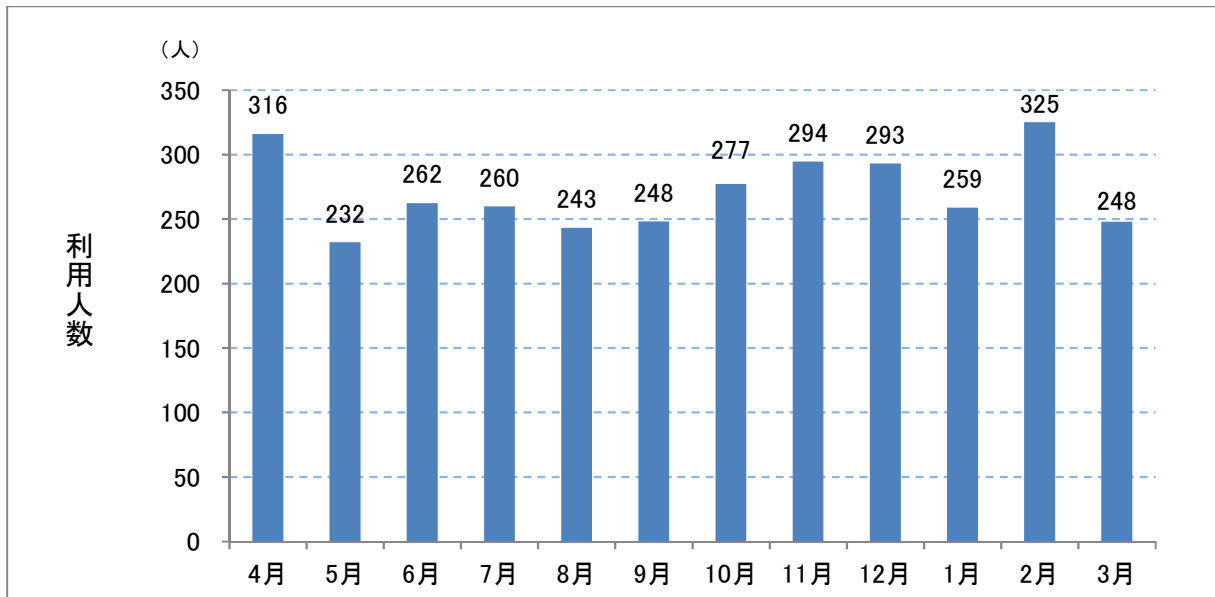
区 分		10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
貸出施設	セミナー室1	929	639	665	671	1,018	948	9,312
	セミナー室2	727	959	511	535	531	504	7,525
	セミナー室3	523	504	370	256	428	378	4,876
	セミナー室4	456	476	375	281	390	350	4,785
	視聴覚セミナー室	431	871	547	289	963	616	9,234
	和室	209	270	150	120	118	159	2,039
	準備室	83	74	84	65	43	97	746
	小 計	3,358	3,793	2,702	2,217	3,491	3,052	38,517
情報ライブラリー (入室者数)		1,610	1,614	2,103	1,562	1,493	961	16,496
(開放端末利用者数)		(31)	(36)	(24)	(60)	(50)	(34)	(534)
フリースペース等利用者数		2,612	2,575	2,631	2,569	2,439	2,905	31,282
保育室利用者		10	13	13	6	13	8	110
セミナー室5利用者(女性キャリアセンター除く)		0	9	25	22	0	0	155
相談(面接、専門)		27	17	16	10	32	24	256
※男性相談(電話相談)		(22)	(13)	(13)	(9)	(24)	(16)	(190)
相談(グループ相談)		0	0	24	0	0	0	(64)
フェスティバル(2月)						712		712
女性就業相談来所者		720	531	435	613	620	502	6,633
合 計		8,315	8,539	7,912	6,990	8,776	7,436	93,971

※相談(面接・専門)のうち、男性相談(190件)は電話相談のため利用者の合計から除いています。

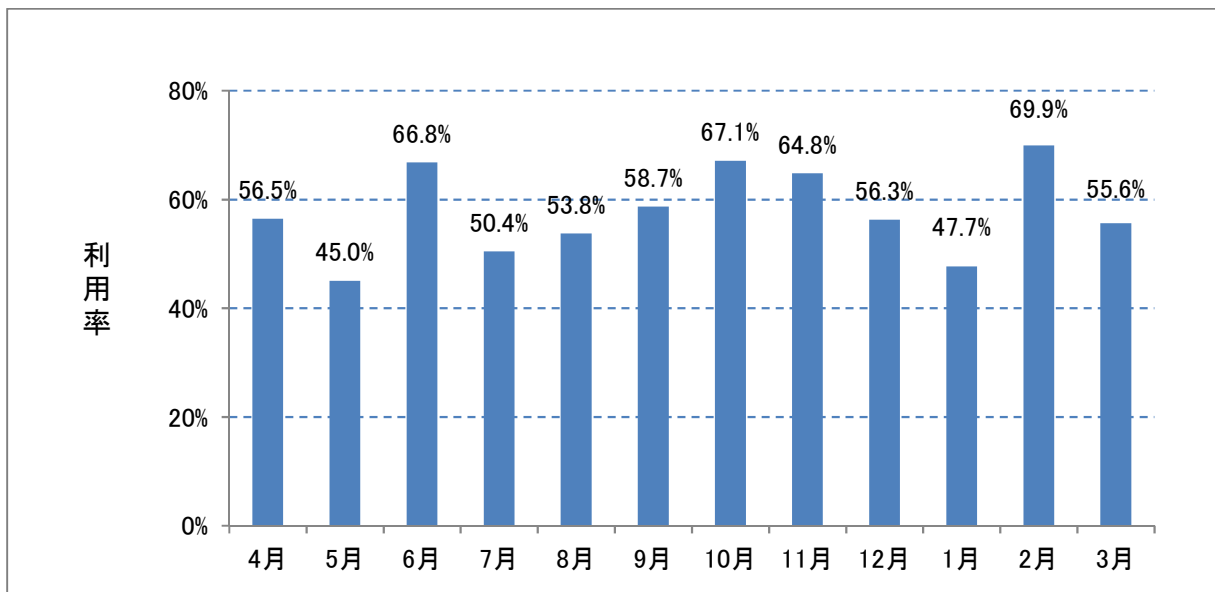
※相談(グループ相談)は、セミナー室を利用した講座のため、貸出施設利用に計上しています。

※9月16日～10月12日は、視聴覚セミナー室常設設備不具合のため予約を中止しました。(既予約分除く)

(2) 1日当たり延べ利用者数 (令和5年3月末)



(3) 貸出施設の月別利用率 (令和5年3月末)



(4) 貸出施設別利用率 (令和5年3月末)

施設名	利用率
セミナー室1	79.8%
セミナー室2	68.9%
セミナー室3	79.3%
セミナー室4	77.2%
視聴覚セミナー室	54.4%
和室	35.4%
準備室1	32.6%
準備室2	31.1%
平均利用率	57.6%

2 情報収集・提供事業

(1) 情報ライブラリーの運営

ア 男女共同参画社会実現に資する図書資料等の収集と提供

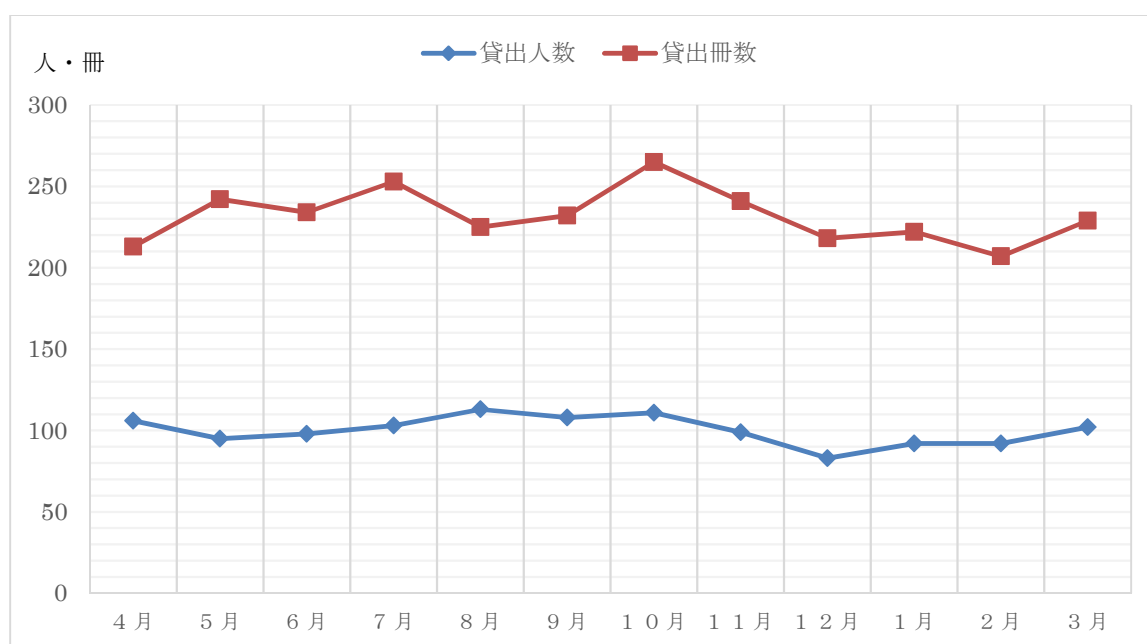
イ 県、市町村、活動団体等の関連資料の収集と提供

ウ 社会の現状や時流を反映した資料等の収集と提供

(ア) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出人数	106	95	98	103	113	108	111	99	83	92	92	102	1,202
貸出冊数	213	242	234	253	225	232	265	241	218	222	207	229	2,781

一人当たりの貸出冊数 2.3冊



(イ) 新規登録者 129人 (令和5年3月末)

(ウ) インターネット (ネットワーク検索コーナー) 利用者数
延べ 534名 (令和5年3月末)

(エ) 図書等の所蔵内訳 (令和5年3月末)

分類		冊数	割合
総記 (0類)		538	1.9%
哲学 (1類)		1,587	5.7%
歴史 (2類)		1,763	6.3%
社会科学 (3類)	社会 (360)	9,989	35.6%
	その他	4,385	15.6%
自然科学 (4類)		1,876	6.7%
技術 (5類)		1,053	3.7%
産業 (6類)		288	1.0%
芸術 (7類)		1,833	6.5%
言語 (8類)		197	0.7%
文学 (9類)		4,261	15.2%
行政資料 (G類)		322	1.1%
合計		28,092	100%

※上記のうち、視聴覚資料 (VHS, DVD) が 122 点。

※分類には日本十進・分類法 (第9版) を使用

※行政資料には独自の分類を使用

エ センターで実施する各種事業との連携と関連情報の発信

(ア) 企画展示の実施

主催事業にあわせ、関連する資料を蔵書から選んで展示した。

4月-5月	「20周年記念イベント関連図書①」・「男女共同参画とは①」 ブックマーク Vol.50-52 関連図書展示・新着図書展示
6月	「20周年記念イベント関連図書②」・「男女共同参画とは②」
7月-8月	女性の貧困・若年女性支援 関連図書 多様な性① 関連図書
8月-9月	性暴力防止 関連図書・多様な性② 関連図書
10月-11月	ドメスティックバイオレンス防止関連図書・性とからだ 関連図書
11月	DV防止フォーラム2022 関連図書
11月-12月	多様性を考える男女共同参画講演会 関連図書
1月-2月	第21回 With You さいたまフェスティバル講演会 関連図書
2月	国際女性デー 関連図書
2月-3月	埼玉県の高校図書館司書が選んだイチオシ本 2021 関連図書

(イ) 情報ライブラリー通信「Bookmark」の発行

新着図書や講演会等関連図書を広く紹介するため、職員及びサポートスタッフによるブックレビューをホームページに掲載した。

なお、令和3年度までは紙ベースで年3回発行していたが、4年度からホームページ掲載とした。

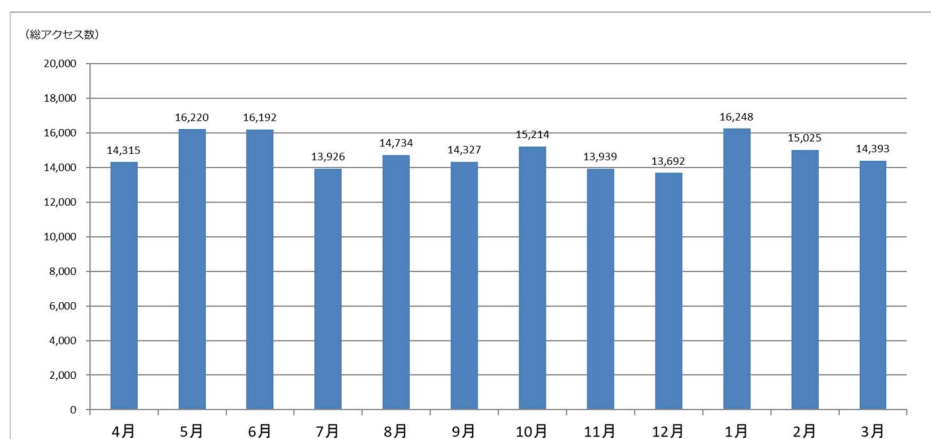
発行月 9月、12月、3月

(2) インターネットによる情報発信

ホームページで施設利用に関する情報やセンターの事業案内、男女共同参画社会実現に資する情報などを提供した。また、令和2年11月1日からはSNS (Facebook) を開設し、情報発信を充実させた。

◎令和4年度ホームページアクセス数

年間アクセス件数 178,225件



(3) 広報紙の発行

男女共同参画推進のための情報、トピックス、センターのPR、講座・催し物等の事業案内などを掲載した広報紙「With You さいたま」を発行した。

ア 仕様、発行月 A4判6ページ、2色刷り 7月、11月及び3月

イ 発行部数 7,000部

ウ 配布先 県及び県関係機関、市町村、国、都道府県、登録団体、サポートスタッフなど約1,200か所

エ 特集テーマ

- ・令和4年 7月(vol.68)「With You さいたま開設20周年」
- ・令和4年11月(vol.69)「自分のからだのことは自分で決める」
- ・令和5年 3月(vol.70)「10代・20代女性にリサーチ！」

(4) 男女共同参画パネルの作成及び貸出し

男女共同参画社会づくりに向けた啓発の一環として、イラストで分かりやすく解説した24種類のパネルを主催事業に合わせて館内に掲示するとともに、県内市町村や団体へ貸出しを行った。また、開設20周年に合わせ「With You さいたま開設20周年パネル」を作成し、館内に展示した。

ア パネル一覧

	パネル名	内 容	サイズ	枚数
1	男女共同参画パネル	「埼玉県男女共同参画基本計画」を中心に埼玉県の現状と課題、「埼玉県男女共同参画推進条例」の基本理念や男女共同参画社会の目指すもの等をイラストやグラフを使って紹介。	A2判	11
2	ドメスティック・バイオレンス（DV）	DVとはどういうことか、どのような問題があるのか等についてイラストやグラフを使って説明。	A2判	10
3	男女共同参画社会基本法	男女共同参画社会基本法の前文から第20条までをイラストで逐条解説。	A2判	22
4	埼玉県男女共同参画推進条例	平成12年3月24日、全国に先駆けて公布された、埼玉県男女共同参画推進条例を、イラストを使って説明	A2判	17
5	お母さんが語る「女子差別撤廃条約」	女子差別撤廃条約の前文から第16条までをイラストを使って説明。	B2判 A3判	18
6	男女共同参画の視点から考える表現ガイド	平成16年8月に埼玉県男女共同参画課が作成した「男女共同参画社会の視点から考える表現ガイド～よりよい表現をめざして～」をパネル化したもの。条例や趣旨、目的を紹介。	A2判	16
7	統計に見る女性の「仕事」と「生活」のいま	現在の「仕事」と「生活」に関する、全国や埼玉県と特徴をグラフやイラストを使ってまとめたもの。	A2判	16
8	日本女性はどう生きてきた？	古代以前から、平成までの女性の歴史を、イラストを使ってまとめたもの。「ジェンダーから見た日本の歴史」（明石書店）をもとにしている。	A2判	15
9	障害と女性	障害を持った女性は「障害がある」「女性である」ことにより複合的な困難を抱え、差別を受けることがある。彼女たちの声を聞き、これからの男女共同参画社会のビジョンを考えたもの。	A2判	8
10	つ・ぶ・や・き	何気ないつぶやきの中に自分の本当の気持ちが隠れていたりするものである。日常生活での様々な「つ・ぶ・や・き」を取り上げたもの。	A2判	8
11	災害と男女共同参画	災害時には多くの女性が困難な状況に置かれる。被災から復興のスタートまでに浮き彫りになった、男女共同参画の課題とこれから目指す社会を考察したもの。	A2判	10
12	南極 DAYS -日本人初の女性越冬体験記-	南極では、日本と変わらない生活を送るために花見をしたり、バーカウンターを置くなど多くの工夫をしている。東野陽子さんへの取材と実際に南極で撮影された写真で知られざる南極の生活を紹介。	A2判	12
13	知っていますか？デートDV	平成24年11月に埼玉県男女共同参画推進課が作成した「知っていますか？デートDV－素敵な関係を作る大事な約束－」をパネル化したもの。デートDVとは何か？を若者向けにマンガを使い説明。	A2判	8
14	男性を取り巻く環境	男女共同参画について男性視点から捉えたパネル。男性を取り巻く環境を、アンケートや男性に係る統計から考察し、男女共同参画社会の実現へ向けた、男性の意識改革を呼びかけている。	A2判	13

15	荻野吟子の生涯	熊谷市教育委員会が作成し、平成25年6月に公開したものを、With You さいたまが許可を得て再編集したパネル。埼玉県出身で日本公認の女性医師第1号である荻野吟子の生涯を説明。	A2判	17
16	デートDV防止啓発ポスター	埼玉県と十文字学園女子大学が連携し作成したパネル。交際する相手との間でおこる、ドメスティック・バイオレンス（デートDV）について、若者視点で注意を呼びかけている。	A2判	6
17	スポーツと女性	近年女性アスリートの活躍は目を見張るものがある。一方で女性ならではの課題も見えてきた。女性がスポーツ分野でより活躍するためには何が必要であるか、オリンピックをキーワードに考えてみようと呼びかけている。	A2判	11
18	”わたしの”防災対策	災害時には自然現象の規模とともに、受け止める私たちの社会の在り方が被害の大きさを変えていく。大切な命を守り、被害を少しでも減らすために、日頃からできることについて紹介している。	A2判	11
19	考えよう！わたしたちの働き方・暮らし方	今働き方の改革が求められている。男女が共に仕事と家庭等の両立ができる暮らしやすい社会の実現のために、仕事生活の両立（ワーク・ライフ・バランス）の視点から、これからの働き方・暮らし方についての意識改革を呼びかけている。	A2判	11
20	わたしたちの声をもっと社会へ	女性が参政権を獲得してから70年を経た現在、働き方・子育て・介護・防災など、日々の暮らしは政治に直結しているにもかかわらず、政治分野での男女の差は大きなままである。多様な声を社会に届けるために、ひとりひとりができることを考えてみようと呼びかけている。	A2判	11
21	Women 現代の吟子たちに聞く	荻野吟子は多くの困難を乗り越え、日本で最初の公認女性医師になった人物。埼玉県では、荻野吟子の不屈の精神を今に伝える先駆的な活動などを通じて、男女共同参画の推進に顕著な功績のあった個人や団体等に「さいたま輝き荻野吟子賞」を贈っている。同賞を受賞された方へのインタビューを通し自分らしく生きるためのヒントや様々な苦労や壁にぶつかる中でどのように乗り越えたか等を紹介している。	A2判	18
22	セクシュアルハラスメントのない社会へ	セクシュアルハラスメント等あらゆるハラスメント（いやがらせ）は、個人としての尊厳を傷つける重大な人権侵害である。互いを認め合い、ハラスメントがない社会をつくるために、ひとりひとりが出来ることは何かを考えようと呼びかけている。	A2判	13

23	わたしたちは性犯罪・性暴力を許さない	性犯罪・性暴力は、人としての尊厳や人権を傷つける重大な犯罪である。にもかかわらず、社会にある誤解や偏見によって被害者の落ち度が問われることがあり、被害者を一層苦しめる。パネルでは、一人ひとりが、性暴力とは何かを知り、“性を傷つけることは、暴力であり犯罪である”という認識を根付かせようと呼びかけている。	A2判	13
24	多様な性 知っていますか？	わたしたちは、一人ひとり異なる自分らしさを持っている。その一つが「性」であり、性はグラデーションのように多様である。多様な性を知り、誰もが自分らしく生きられる社会をつくるためにできることは何か考えてみようと呼びかけている。	A2判	11

サイズ A2判 (60.5cm×43cm)
A3判 (30.5cm×42.7cm)
B2判 (52.5cm×73.5cm)

イ 貸出実績 (PDF データ貸出含む) 延べ1,566日間 82団体

種類	合計貸出期間	利用者数
男女共同参画パネル	26日間	2団体
ドメスティック・バイオレンス	54日間	4団体
男女共同参画社会基本法	0日間	0団体
埼玉県男女共同参画推進条例	0日間	0団体
お母さんが語る「女子差別撤廃条約」	0日間	0団体
男女共同参画の視点から考える表現ガイド	10日間	1団体
統計に見る女性の「仕事」と「生活」のいま	54日間	4団体
日本の女性はどう生きてきた？	15日間	1団体
障害と女性	0日間	0団体
つ・ぶ・や・き	15日間	1団体
災害と男女共同参画	87日間	6団体
南極DAYS	10日間	1団体
知っていますか？デートDV	212日間	3団体
男性を取り巻く環境	85日間	2団体
荻野吟子の生涯	44日間	4団体
デートDV防止啓発ポスター	11日間	1団体
スポーツと女性	0日間	0団体
“わたし”の防災対策	113日間	10団体
考えよう！わたしたちの働き方・暮らし方	49日間	4団体
わたしたちの声をもっと社会へ	51日間	3団体
Women 現代の吟子たちに聞く	37日間	4団体
セクシュアルハラスメントのない社会へ	209日間	4団体
わたしたちは性犯罪・性暴力を許さない	304日間	9団体
多様な性 知っていますか？	180日間	18団体

(5) 利用者懇談会

センターの事業運営や施設について、利用者の立場からの意見や要望等を聞き、男女共同参画社会づくりのための総合拠点施設としての機能充実と有効利用を図るため、利用者懇談会を開催した。

ア 委員名簿

氏名	所属団体等
◎本橋 朝子	公益社団法人埼玉県社会福祉士会 会長
○石崎 裕子	跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 コミュニティデザイン学科 准教授
青柳 智江	With You さいたま サポートスタッフ
井上 昇	F Pサロンさいたま新都心
大野 まり子	四つ葉のクローバー 代表
高村 由美子	特定非営利活動法人美えな塾
橋本 明美	熊谷市男女共同参画室 室長
藤田 佳代子	目白大学看護学部看護学科 専任講師
山木 健	朝霞市女性センター 所長

◎委員長 ○副委員長

(敬称略 五十音順)

イ 会議開催日時

(第1回) 令和4年12月8日(木)

(第2回) 令和5年3月13日(月)

会議の概要は、センターホームページで公表した。

3 相談事業

(1) 相談受付状況（令和4年度 3月31日現在）

ア 相談種類及び相談内容別受付状況

	生き方	こころ	からだ・性	夫婦	家族・親族	人間関係	DV	仕事	暮らし	その他	計	イに関する相談 うち性的マイノリテ
電話相談	570	1,821	385	650	1,393	1,340	927	311	224	1,091	8,732	36
面接相談	0	0	1	0	1	0	14	1	0	1	18	0
専門相談（法律 相談・カウンセリング ・男性相談）	21	29	26	53	23	16	31	18	3	18	238	0
インターネット 相談	9	1	1	16	20	1	15	3	1	2	69	0
グループ相談	0	0	0	0	0	0	64	0	0	0	64	0
その他（メール での相談）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0
合計	600	1,851	413	719	1,437	1,357	1,051	353	228	1,114	9,123	36

※ 性的マイノリティに関する相談は、H28.8から統計を開始した。

イ 年代別・相談内容別受付状況

下段は、男性からの相談件数（再掲）

	～10 代	20代	30代	40代	50代	60代	70代～	不明	計
生き方	2	98	68	125	173	60	49	25	600
	0	19	6	5	11	17	1	3	62
こころ	1	223	391	313	705	105	53	60	1,851
	0	100	102	8	67	16	4	2	299
からだ・性	15	25	50	59	176	29	48	11	413
	11	12	8	4	8	6	7	5	61
夫婦	0	14	127	182	186	71	118	21	719
	0	0	16	34	11	6	11	5	83
家族・親族	3	77	263	331	409	199	117	38	1,437
	0	14	15	34	13	49	10	3	138
人間関係	3	102	167	498	364	76	97	50	1,357
	0	14	12	9	19	13	1	2	70
DV	5	41	201	249	292	66	42	155	1,051
	0	4	27	22	15	3	1	9	81
仕事	0	59	31	116	116	15	2	14	353
	0	7	1	10	2	1	0	1	22
暮らし	0	13	49	53	60	21	25	7	228
	0	2	26	3	3	8	2	1	45
その他	14	175	201	148	245	42	26	263	1,114
	14	148	90	10	17	29	2	29	339
計	43	827	1,548	2,074	2,726	684	577	644	9,123
	25	320	303	139	166	148	39	60	1,200

ウ 相談の特徴

令和4年度の相談件数は9,123件で、前年度に比べて410件減少した。

相談内容を主たる相談項目ごとに分けると、最も多いのは、「こころ」に関する相談で、1,851件（全体の20.3%）、次いで「家族・親族」に関する相談が1,437件（全体の15.8%）、「人間関係」に関する相談が1,357件（全体の14.9%）となっている。

世代別にみる相談件数の割合では、50歳代の方からの相談が全体の29.9%と最も多かった。次いで40代が22.7%であった。

また、男性からの相談は1,200件（全体の13.2%）となり、前年度同時期に比べて52件増加している。

(2) 男性相談員による男性のための電話相談

性自認を含む男性を対象に、埼玉県公認心理士協会の協力により男性相談員による電話相談を月2回行った。

なお、令和3年度までは月1回実施だったところ、4年度から月2回とし、190件の相談があった。

ア 開催日時

毎月第1、3日曜日 11:00～15:00

イ 相談内容

相談内容を主たる相談項目ごとに分けると、最も多いのは、「夫婦」に関する相談で、31件（全体の16.3%）、次いで「こころ」に関する相談が27件（全体の14.2%）、「からだ・性」に関する相談が27件（全体の14.2%）となっている。

相談者の年代は、60代～が55件（全体の29.0%）、次いで40代が44件（全体の23.2%）となっている。

「男性のための電話相談」主訴別・年代別一覧

	10代	20代	30代	40代	50代	60代～	不明	合計
生き方	0	4	1	1	4	4	2	16
こころ	0	7	2	0	6	10	2	27
からだ・性	0	2	7	2	3	10	3	27
夫婦	0	0	5	15	1	5	5	31
家族・親族	0	1	3	4	0	13	1	22
人間関係	0	1	3	4	9	0	0	17
DV	0	1	4	7	2	0	0	14
仕事	0	0	0	10	2	1	2	15
暮らし	0	1	0	1	0	1	0	3
その他	1	2	1	0	0	11	3	18
合計	1	19	26	44	27	55	18	190

(3) グループ相談

埼玉県内の女性弁護士等専門職有志との共催で、カフェ形式のグループ相談を行った。

ア 開催日時

令和4年 4月 10日 (日) 13:00～15:30

令和4年 6月 5日 (日) 13:00～15:30

令和4年 12月 4日 (日) 13:00～15:30

イ 内容

参加者が気軽に悩みを相談できる場として、弁護士、相談員、フェミニストカウンセラー、社会福祉士などが、参加者が抱える悩みに適切な情報を提供し、共有した。

ウ 参加人数 64人

(4) デートDV防止講座

お互いに相手を尊重する関係を築き、個人の尊厳を傷つける暴力は許さないという意識の醸成に向け、若年者を対象に啓発を行いDVを未然に防止するため、県内の高等学校等を対象にデートDV防止講座を開催した。

ア 開催日時

7月～12月 全6校

イ 内容

高等学校等へ講師を派遣し、生徒にデートDV防止講座を実施した。講座後にデートDV防止に関する教職員と講師との意見交換を実施した。

講師：西山さつき氏 (NPO法人レジリエンス)

ウ 参加人数

1,681人

(5) 女性に対する暴力をなくす運動 (令和4年11月12日 (土)～25日 (金))

国が行う女性に対する暴力をなくす運動に関連してキャンペーン等を行った。

ア パープルリボンキャンペーン

(ア) 巡回期間

令和4年7月5日 (火)～令和5年3月13日 (月)

(イ) 女性に対する暴力根絶のシンボルであるパープルリボンをモチーフにしたタペストリーを県内30市町とWith You さいたままで巡回展示を行った。

イ パープル・ライトアップ

(ア) 開催日時

令和4年11月12日 (土)～11月25日 (金)

(イ) 内容

女性に対する暴力をなくす運動期間中に、パープルリボンにちなんで、館内を紫色にライトアップした。

また、隣接する小児医療センターにおいてもライトアップの協力を得た。

(6) DV防止フォーラム

配偶者・パートナー等からの精神的・身体的暴力、ストーカー行為等あらゆる暴力の根絶を目指し、県民等の意識啓発を図るため、フォーラムを開催した。

ア 開催日時

令和4年11月13日 (日) 13:30～15:30

- イ 内容
 - 講演 「DVを繰り返す心理と加害者プログラムの実際」
 - 講師 森田 展彰氏（筑波大学医学医療系准教授）
- ウ 参加人数 60名

(7) 性暴力防止セミナー※さいたま市との共催事業

- ア 実施日時
 - 令和4年8月2日（火）～8月28日（日）※動画配信
- イ 内容
 - 講演「すべての人に関わる性暴力を知る」
 - 講師 北仲 千里氏（広島大学ハラスメント相談室准教授）
- ウ 参加人数 配信動画視聴者137人（さいたま市配信）

4 講演・研修事業

(1) 20周年記念イベント～これまでも、これからも、あなたとともに～

※男女共同参画週間記念行事

- ア 開催日時
 - 令和4年6月25日（土）13:30～16:40
- イ 内容
 - (ア) 記念式典
 - 知事、県議会議長、県地域婦人会連合会会長あいさつ
 - (イ) 埼玉大学生との意見交換～誰もが自分らしく生きられる社会へ～
 - 令和3年度に埼玉大学（ダイバーシティ推進室）との共催で実施した「ユース×ジェンダープロジェクト@埼玉大学」の参加メンバーのうち有志5人が、当時の調査研究を通じて得た気づきや思いなどを発表した。
 - (ウ) 記念講演「WEリーグが目指す女性のエンパワーメントとは～女子スポーツの価値創造とジェンダー平等～」
 - 講師 岡島喜久子氏（公益社団法人日本女子プロサッカーリーグチェア（当時））
 - ※米国からのオンライン講演（ライブ）
 - (エ) トークセッション「With You さいたまのこれから～20年のあゆみを振り返って～」
 - 登壇者 田代美江子氏（埼玉大学副学長（ダイバーシティ推進・キャンパス環境改善担当）、教育学部教授、ダイバーシティ推進センター長）
 - 武田砂鉄氏（ライター）
 - 片倉す寿子氏（上里町女性会議初代代表）
 - 遠藤まめた氏（一般社団法人にじーず代表）
 - 村松綾子氏（弁護士）
- ウ 参加人数 会場参加者 107人
 - 配信動画視聴者（記念講演のみ配信）46人

(2) 講演「若年女性支援の『これから』を考える」（女性の貧困問題講演会）

- ア 開催日時
 - 令和4年7月23日（土）13:30～16:00
- イ 内容
 - (ア) 基調講演「若年女性への社会的支援～困難な問題を抱える女性への支援に関する法律の動向を踏まえて～」

講師 湯澤直美氏（立教大学コミュニティ福祉学部教授）
※オンライン講演（ライブ）

(イ) 活動報告

講師 新井純子氏（任意団体あれあれあ代表、合同会社のら代表）
石井ナナエ氏（自治体国際化協会多文化共生アドバイザー）
小林夕紀恵氏（コミュニティ食堂そらいろ代表）

ウ 参加人数 会場参加者 44 人、配信動画視聴者 113 人

(3) 講演「おとなの性教育」(男女共同参画講演会)

ア 開催日時

令和 4 年 10 月 22 日（土）13:30～16:00

イ 内容

(ア) 講演「おとなたちは『性』をどう学んできたのか
ー性別・世代のちがいを意識しながらー」

講師 村瀬幸浩氏（元一橋大学講師、日本思春期学会名誉会員）

(イ) 講演「生理から考える社会課題ー『生理の貧困』を起点としてー」

講師 塩野美里氏（「#みんなの生理」副代表）

ウ 参加人数 会場参加者 46 人、
配信動画視聴者 214 人

(11/30 まで 161 人 アンコール配信(12/23～3/15) 53 人)

(4) DV防止フォーラム [再掲]

ア 開催日時

令和 4 年 11 月 13 日(日) 13:30～15:30

イ 内容

講演「DVを繰り返す心理と加害者プログラムの実際」

講師：森田 展彰氏（筑波大学医学医療系准教授）

ウ 参加人数 会場参加者 60 人 ※動画配信実施なし

(5) 講演「これからの男の子とおとなたちへ」(フェスティバル講演会)

ア 開催日時

令和 5 年 2 月 5 日（日）14:00～15:30

イ 内容

講演「これからの男の子とおとなたちへ」

講師 太田啓子氏（弁護士）

ウ 参加人数 会場参加者 89 人、配信動画視聴者 106 人

(6) 女性リーダー育成講座

ア 開催日時 令和 4 年 7 月 23 日（土）～令和 5 年 3 月 11 日（土） 全 9 回コース

イ 内容 下表参照

受講者各自が課題学習計画書を作成し、学びの成果をレポートにまとめ、最終日に発表会を行う。レポート提出をもって修了証を発行する。学習中の助言等講座全体の監修を行う「スーパーバイザー」を置く。
令和 4 年度スーパーバイザー 中野洋恵氏

(国立女性教育会館客員研究員)

ウ 参加人数 14人 修了者数 10人

開催日時	内容	出席
[1] R4. 7.23(土) 10:00～16:30	○開講式 ○講義「アンコンシャス・バイアスへの気づきから始めよう」 講師 With You さいたま事業コーディネータ ○講演聴講「若年女性支援の『これから』を考える」	12人
[2] R4. 8.20(土) 10:00～16:30	○講義「男女共同参画基礎講座 ～ジェンダー統計から考える～」 講師 中野洋恵氏(当講座スーパーバイザー) ○講義「女性の政治参画」 講師 皆川満寿美氏(中央学院大学現代教養学部准教授)	14人
[3] R4. 9.24(土) 10:00～16:30	○課題学習(進行・助言 中野洋恵氏) ※受講者各自が「政治参画」と「貧困問題」のいずれかの分野を選択して作成した課題学習計画書の内容等についてグループディスカッションを実施。 ○講義「女性を変えた災害復興」 講師 With You さいたま事業コーディネータ ○ワークショップ「防災ワーク」 進行・助言 With You さいたま男女共同参画専門員	10人
[4] R4. 10.22(土) 10:00～16:30	○講義・実習「アサーティブなコミュニケーションとは」 講師 渡辺由美氏 (特定非営利活動法人アサーティブジャパン認定講師) ○講演聴講「おとなの性教育」	7人
[5] R4. 11.19(土) 10:00～16:30	○講義・トークセッション「女性議員に聞く」 講師 内山恵子氏(和光市議会議員) 齋藤万紀子氏(羽生市議会議員) 進行 中野洋恵氏 ○課題学習(進行・助言 中野洋恵氏) ※課題学習計画書に基づくレポート作成の進捗状況等についてグループディスカッションを実施。	8人
[6] R4. 12.17(土) 10:00～16:30	○講義・トークセッション「修了生による実践報告」 ゲスト 小森谷由紀江氏(令和2年度修了生) 安藤恭子氏(令和3年度修了生) 藤井美由紀氏(令和3年度修了生) 進行 中野洋恵氏 ○課題学習(進行・助言 中野洋恵氏) ※各受講者が学習レポートの中間発表を実施。	7人
[7] R5. 1.14(土) 10:00～16:30	○講義・実習「自己表現スキル」 講師 佐藤 恵氏 (株)ボイスクリエーションシユクル代表取締役)	6人
[8] R5. 2.5(日) 10:00～16:30	○実習「With You さいたまフェスティバル参加」 ※受講者が任意の出展団体のワークショップ等に参加。 ○講演聴講「これからの男の子とおとなたちへ」	7人
[9] R5. 3.11(土) 10:00～16:30	○成果報告会	10人

(7) 女性リーダー育成講座フォローアップ講座

ア 開催日時 令和4年12月17日(土) 14:00~17:00

イ 内容 講義「NPOの活動と資金 ~どうしたら資金を集められるの?」
講師 村田恵子氏(認定特定非営利活動法人さいたまNPOセンター
専務理事)

ウ 参加人数 13人

(8) 市町村職員研修

ア 初任者研修

(ア) 開催日時

令和4年4月22日(金) 13:30~16:30

(イ) 内容

○交流のためのグループワーク

進行 With You さいたま 男女共同参画専門員

○講義「男女共同参画を進めるための基本知識」

講師 With You さいたま 事業コーディネータ

○埼玉県男女共同参画基本計画について(令和4年度~令和8年度)

講師 県人権・男女共同参画課 男女共同参画担当主幹

○配偶者等からの暴力防止及び被害者支援基本計画(第5次)について

講師 県人権・男女共同参画課 DV対策担当主幹

○感想と今後の取組を考える意見交換

進行 With You さいたま 男女共同参画専門員

○館内ツアー(希望者のみ)

(ウ) 参加人数 会場参加者 31人 ※動画配信なし

イ 専門研修(講演「若年女性支援の『これから』を考える」を位置付け)

(ア) 開催日時

令和4年7月23日(土) 13:30~16:00【再掲】

(イ) 内容

上記4(2)イのとおり

(ウ) 参加人数 会場参加者なし 動画視聴者 16人

ウ 課題別研修(各種講演会を位置付け)

開催日時	内容	市町村職員参加人数
R4. 6. 25(土)	20周年記念講演	9人 うち動画視聴3人
R4. 8. 2(火)~	性暴力防止セミナー(動画配信のみ)	4人
R4. 10. 22(土)	おとなの性教育	8人 うち動画視聴8人
R4. 11. 13(日)	DV防止フォーラム(動画配信なし)	8人
R5. 2. 5(日)	フェスティバル講演会	5人 うち動画視聴5人
R5. 3. 11(土)	女性リーダー育成講座成果報告会	2人

課題別市町村職員参加人数計 36人

うち動画視聴 20人

エ 地域別研修

(ア) 開催日時

令和4年10月15日(土) 14:00~16:00

(イ) 内容(吉川市共催)

○講義「県の防災・減災のとりくみ」

講師 県災害対策課 災害対策担当主幹

○講義「市の防災・減災のとりくみ」

講師 吉川市危機管理課 危機管理担当主査

○講義「多様な視点×防災・減災」

講師 With You さいたま 事業コーディネータ

○ディスカッション「多様な参画のしくみについて考える」

ファシリテータ 浅野富美枝氏(宮城学院女子大学生生活環境科学研究所所員)

(ウ) 参加人数 7人(吉川、川口、朝霞、入間各市職員) ※ほか吉川市民13人参加

(9) 性暴力防止セミナー ※さいたま市との共催事業 [再掲]

ア 開催日時

令和4年8月2日(火)~8月28日(日) ※動画配信のみで対面実施なし

イ 内容

講演「すべての人に関わる性暴力を知る」

講師: 北仲千里氏(広島大学ハラスメント相談室准教授)

ウ 参加人数 配信動画視聴者137人(さいたま市配信)

(10) 県人権・男女共同参画課との共催講座(心理教育プログラム「びーらぶ」)

ア 開催日時

令和4年7月3日(日)~令和5年2月12日(日)

イ 内容

就学前 説明会+5回実施 説明会参加者 14名

低学年 説明会+5回実施 説明会参加者 15名

高学年 説明会+4回実施 説明会参加者 16名

ウ 参加人数 会場参加者延べ 372人

(11) 県産業支援課との共催講座(女性経営者支援セミナー)

ア 開催日時

令和4年6月3日(金) 15:00~16:00

イ 内容

講義「埼玉県の産業労働施策のポイント」

講師 県産業労働部長

ウ 参加人数 会場参加なし オンライン(ライブ)配信 42人

(12) 埼玉弁護士会との共催講座(女性のための法律講座&相談会)

ア 開催日時

(ア) 令和4年11月2日(水)13:00~16:00

(イ) 令和5年3月10日(金)13:00~16:00

イ 内容

講義 総論「離婚一般について」

講師 (ア) 木村綾菜氏(弁護士)、徳田玲亜氏(弁護士)

(イ) 相澤一弘氏(弁護士)

- 講義 分科会A「財産分与について」
- 講師 角谷史織氏（弁護士）
- 講義 分科会B「親権・養育費・面会交流について」
- 講師 池田味佐氏（弁護士）
- 講義 分科会C「慰謝料について」
- 講師 吉田泰裕氏（弁護士）
- 相談会 埼玉弁護士会所属弁護士対応
- ウ 参加人数（ア）会場参加 24人 ※動画配信なし
（イ）会場参加 30人 ※動画配信なし

(13) 小児医療センター共催講座

（県民のための医療セミナー2022「こどもの風邪、何がほんと？」

ー埼玉県立小児医療センターの医師・看護師・検査技師・薬剤師が答えます！ー

ア 開催日時 令和4年12月3日（土）14:00～16:00

イ 内容

講義(1)「そもそも風邪ってなんだ？」

講義(2)「風邪を看病するときのポイント」

講義(3)「おうちや保育園でできる感染対策」

講義(4)「風邪のときに受ける検査」

講義(5)「風邪に処方される薬のこと」

講義(6)「薬剤師が伝える薬を飲むときのコツ」

講師 埼玉県立小児医療センター 医師・看護師・検査技師・薬剤師

ウ 参加人数 会場参加 19人 オンライン（ライブ）配信視聴者 91人

(14) 埼玉大学（ダイバーシティ推進センター）との連携プログラム

「ダイバーシティ社会を作る：地域の課題を知り、社会に向けた提言を作ろう！」をテーマとした授業（講義等）及び学生による成果発表（With You さいたまフェスティバルで発表）。履修登録8人（うち修了者5人）

ア 実施期間 令和4年9月30日（金）～令和5年2月5日（日）授業（講義）及び発表 全16回

イ 県・当センター協力授業（講義等）

（ア）令和4年9月30日（金）「With You さいたま紹介」講師 With You さいたま事業コーディネータ

（イ）令和4年10月7日（金）「本県におけるダイバーシティの推進～男女共同参画の推進・性の多様性の尊重に向けた取組～」人権・男女共同参画課長

（ウ）令和4年10月14日（金）「災害・防災と男女共同参画」講師 With You さいたま男女共同参画専門員

（エ）令和4年10月21日（金）「東日本大震災・広域避難の課題」講師 With You さいたま事業コーディネータ

（オ）令和4年11月4日（金）「DV・性暴力の課題」講師 防犯・交通安全課主査、With You さいたま相談員

（カ）令和5年2月5日（金）学生による成果発表（With You さいたまフェスティバルで発表）

コメンテーターとして：人権・男女共同参画課長、With You さいたま事業コーディネータ

- (15) 大宮アルディージャ VENTUS との連携
 ア 開催日時 ①令和4年10月26日(水) 16:00～17:00 (大宮北中学校)
 ②令和4年10月28日(金) 15:30～17:00 (大宮武蔵野高等学校)
 イ 内容 ミニ講義「アンコンシャス・バイアスって？」
 講師 With You さいたま男女共同参画専門員
 選手と生徒とのグループディスカッション
 「男のくせに、女のくせに」「男らしさ、女らしさって何？」
 ウ 参加人数 会場参加 ①40人、②23人

- (16) NPO 法人 Waffle (ワッフル)、(一社) 彩の国子ども・若者支援ネットワーク (ア
 スポート) との連携講座 (女子中高生向けウェブサイト作成講座)
 ア 開催日時 令和4年11月27日(日) 13:00～18:00
 イ 内容 講義・実習「Waffle Camp ホームタウン in 埼玉」
 講師 NPO 法人 Waffle 職員
 ウ参加人数 オンライン (ライブ) 参加 11人

5 女性チャレンジ支援事業

働きづらさ・生きづらさを抱えた女性を対象としたセミナーとグループ相談会を実施した。(委託先：株式会社キャリア・ママ)

(1) 生き方セミナー

- ア 開催日時 令和4年8月27日(土)～令和5年3月18日(土) 年8回
 イ 内容 下表参照
 ウ 参加人数 延べ98人 各回の参加人数は下表参照

開催日	内容	参加人数
R4. 8. 27(土) 13:15～14:45	シングルマザーのいろいろ 「シングルマザーのおしごと」 講師 三井あゆみ氏 (キャリアコンサルタント)	6人
R4. 9. 17(土) 13:15～14:45	離婚の前に知っておきたいあれこれ 「離婚にまつわる法律のこと、手続きのこと」 講師 吉田衣里氏 (弁護士)	17人
R4. 10. 29(土) 13:15～14:45	経済的自立をめざす女性のための働き方のヒント 「人生を好転させるこれからの私の働き方・生き方」 講師 米澤裕美氏 (社会保険労務士)	4人
R4. 11. 26(土) 13:15～14:45	離婚にまつわるお金のこと、行政支援のこと 「これだけは知っておきたい3つのこと 『使う』『ふやす』『そなえる』」 講師 清水真紀氏 (ファイナンシャルプランナー)	13人
R4. 12. 22(木) 13:15～14:45	コミュニケーションが楽になるヒント 「伝える力・つながる力をアップしよう ～相手とのコミュニケーション力を磨くには～」 講師 国沢真弓氏 (自閉症スペクトラム支援士)	14人

R5. 1. 28(土) 13:15～14:45	思春期のお子様とのコミュニケーション術 「子どもへの気持ちの伝え方、 親子のコミュニケーション術」 講師 朝山あつこ氏 (認定 NPO 法人キーパーソン 21 代表理事)	16 人
R5. 2. 22(水) 13:15～14:45	自己肯定感を高めるヒント 「『わたし』らしさってどんなこと？ ～自己肯定感の高め方～」 講師 浜田有里恵氏 (ルスリール代表)	25 人
R5. 3. 18(土) 13:15～14:45	幸せなステップファミリーになる！ 「選択の幅を広げるヒント」 講師 新川てるえ氏 (NPO 法人 M-STEP 理事長)	3 人

(2) グループ相談会

ア 開催日時 令和4年8月27日(土)～令和5年3月18日(土) 年8回

イ 内容 下表参照

各日のファシリテータは、同日開催「生き方セミナー」の講師及び
委託業者スタッフ

ウ 参加人数 延べ53人 各回の参加人数は下表参照

開催日時	内容	参加人数
R4. 8. 27(土) 15:00～16:30	シングルマザーのいろいろ 「シングルマザーの働く日常」	4 人
R4. 9. 17(土) 15:00～16:30	離婚の前に知っておきたいあれこれ 「離婚前後の気持ちを整理してみよう」	12 人
R4. 10. 29(土) 15:00～16:30	経済的自立をめざす女性のための働き方のヒント 「わたしの働き方を考えてみよう ～どの働き方が合う？～」	3 人
R4. 11. 26(土) 15:00～16:30	離婚にまつわるお金のこと、行政支援のこと 「ライフプラン策定ワークショップ」	6 人
R4. 12. 22(木) 15:00～16:30	コミュニケーションが楽になるヒント 「周りとのコミュニケーションでのお困りごと ～友人・家族・職場で～」	8 人
R5. 1. 28(土) 15:00～16:30	思春期のお子様とのコミュニケーション術 「相手のいいところだけを見よう！ ～子どもとの関係を見直すには～」	6 人
R5. 2. 22(水) 15:00～16:30	自己肯定感を高めるヒント 「対等な関係を築けていますか？」	11 人
R5. 3. 18(土) 15:00～16:30	幸せなステップファミリーになる！ 「私と子どもの幸せについて本音で話そう」	3 人

6 自主活動・交流支援事業

(1) 団体登録制度と活動支援

自主的な活動を行うボランティアや団体・グループに対する各種情報の提供など、これらの団体等が主体的に活動するための様々な支援を行うために、団体登録制度を設けている。

(参考：埼玉県男女共同参画推進センター男女共同参画推進団体登録事務処理要領)

ア 登録件数 92団体 (令和5年3月末)

イ 登録団体への活動支援

(ア) 情報提供

センターが主催する講演会などの案内や広報紙の送付

(イ) 施設の優先予約

セミナー室等の貸出施設の予約について、4か月前から受付（一般利用の場合は利用日の3か月前から受付）。

(ウ) 団体・グループ情報の発信

センターホームページ上で、団体情報や活動概要を発信する。

(エ) グループロッカーの貸出し

グループロッカーの貸出し（貸出団体数：13団体、ロッカー：21個）

(2) ワーキングルームの提供

利用日・時間

年未年始、施設点検日を除く開館時間内

（平日・土曜 9:30～21:00 / 日曜・祝日 9:30～17:30）

設備及び料金等

機械名	単 価	備 考
印刷機（インク黒のみ）	製版：50円／回 印刷：10円／5枚	用紙は利用者が持参する
製本機（糊のみ）	100円／60分	テープ製本不可
紙折り機	無 料	
裁断機	無 料	
穿孔機	無 料	

(3) 活動発表コーナーの利用

3階・4階活動発表コーナーを展示形式による各団体等の活動発表の場として提供
利用実績 21件 延べ日数 386日

利用者	利用期間	利用内容
With You さいたま	6月1日～ 6月30日	パネル展 「With You さいたま 20年のあゆみ」パネル展
農林水産省 関東農政局	7月1日～ 7月15日	パネル展 「農業・農村の持つ多面的機能～農業・農村のいろいろな働きと地域の取組について～」
農林水産省 関東農政局	7月15日～ 7月29日	パネル展 「ディスカバー農山漁村（むら）の宝～これからは、農山漁村の時代だ～」
With You さいたま	7月22日～ 8月26日	性暴力セミナー関連パネル展 「わたしたちは性暴力・性犯罪を許さない」
With You さいたま	8月2日～ 8月26日	夏休み企画パネル展 「南極 DAYS～日本人初の女性越冬体験記」
With You さいたま	9月1日～ 9月25日	防災の日関連パネル展 「災害と男女共同参画」他
農林水産省 関東農政局	10月17日～ 10月31日	パネル展 「毎年10月は食品ロス削減月間です～できることから始めよう食品ロス削減～」

With You さいたま	11月1日～ 11月27日	DV防止フォーラム2022関連パネル展 「ドメスティック・バイオレンス」他
農林水産省 関東農政局	11月7日～ 11月18日	パネル展 「Let's! 和ごはん進めよう! 地産地消11月は和ごはん月間～」
農林水産省 関東農政局	11月18日～ 11月30日	パネル展 「地理的表示(GI)保護制度～産地の物語があります～」
農林水産省 関東農政局	12月1日～ 12月14日	パネル展 「関東の農業農村整備～水土里(みどり)を未来につなぐ～」
With You さいたま	12月1日～ 12月26日	パネル展 「多様な性 知っていますか？」
With You さいたま	12月3日	「国際女性会議 WAW! 2022」ライブ配信
農林水産省 関東農政局	12月14日～ 12月23日	パネル展 「農業遺産」
With You さいたま	1月4日～ 1月29日	パネル展 「統計に見る女性の「仕事」と「家庭」のいま」
農林水産省 関東農政局	1月6日～ 1月20日	パネル展 「広がる米粉の世界～米粉ってすごい!!～」
農林水産省 関東農政局	1月20日～ 2月1日	パネル展 「世界かんがい施設遺産～かんがいの歴史や先人たちの技術にふれる～」
農林水産省 関東農政局	2月6日～ 2月14日	パネル展 「2023 フラワーバレンタイン～花は自由なラブレター～」
With You さいたま	2月8日～ 2月28日	パネル展 荻野吟子賞受賞者紹介 「Women 現代の吟子たち」
埼玉県環境部みどり自然課	2月17日～ 2月28日	第23回さいたま緑のトラスト写真・動画コンクール入賞作品展
With You さいたま	3月1日～ 3月26日	パネル展 「わたしの”防災対策」他

(4) 令和4年度「男女共同参画推進フォーラム」パネル展示出展
(主催：独立行政法人国立女性教育会館)

実施日時	令和4年12月1日(木)～22日(木)
内 容	NWEC「男女共同参画推進フォーラム(特設サイト)」にて公開 With You さいたまの紹介 出展パネル「多様な性 知っていますか？」

(5) サポートスタッフ

県民のボランティア活動及び社会参加へのステップアップを支援するため、サポートスタッフを設置。「埼玉県男女共同参画推進センター～With You さいたま～サポートスタッフ活動要領」参照)

- ・ 募集方法 随時募集
- ・ 13名(令和5年3月末)
- ・ 活動内容

講座、講演会等補助	受付、会場整理、会場案内、イベント補助等
情報ライブラリー図書の紹介等	情報ライブラリーの所蔵図書の書評を情報誌『Bookmark』に寄稿（年3回）
自主的な活動	センターの設置目的に沿い、自発的、自主的に活動する。

(6) ワークショップ開催事業 (With You さいたまフェスティバル)

※国際女性会議WAW! 2022 公式サイドイベントとして開催

ア 開催日時 令和5年2月3日(金) 13:00~16:00、
4日(土)・5日(日) 10:00~16:00

イ 内容 「第21回 With You さいたまフェスティバル
ーつながる ひろがる 未来をつくるー」

男女共同参画社会の実現に向けて県内で活動する 37 の団体が日頃の活動や研究の成果を発表した。

ウ 参加人数 712人 出展参加団体 37 団体、ほか県青少年課コーナーを設置
ワークショップ 19 団体、展示 24 団体

(7) さいがい・つながりカフェの実施 (共催)

ア 開催日時 令和4年4月から令和5年3月までの毎月第2、第4木曜日
11:00~14:00

イ 内容

「さいがい・つながりカフェ実行委員会」とともに、東日本大震災被災者(埼玉県への避難者)の交流会を毎月2回(12月は1回)実施した。

(平成23年9月から継続実施)

ウ 参加者数 各回 15人

(8) 講師の派遣 (県政出前講座)

男女共同参画に関する意識啓発及びセンターの周知を図るため、県内市町村等からの申請に応じ、男女共同参画専門員や相談員等のセンター職員を研修・講座等の講師として派遣した。

ア 対象者

国・市町村職員、民生委員・児童委員、大学生、高校生、一般市民等

イ 令和4年度実績 計 59 件

(ア) 男女共同参画基礎講座 23 件 のべ 1,966 人 (下表(ア))

(イ) 災害・防災と男女共同参画 12 件 のべ 464 人 (下表(イ))

(ウ) 知っていますか?デートDV 24 件 のべ 2,617 人 (下表(ウ))

表(ア)：男女共同参画基礎講座 実績

	実施日	申込者(主催団体)	対象者	人数	備考
1	5月20日(金)	志木市役所(市長公室人権推進室)	審議会委員等	13人	
2	5月25日(水)	県消防学校	消防職員	61人	
3	6月6日(月)	目白大学(看護学部)	大学生	32人	
4	6月20日(月)	関東管区警察局(情報通信部)	各都県職員	23人	
5	7月14日(木)	羽生市女性センター	一般成人	52人	
6	7月25日(月)	目白大学(看護学部)	看護学生	34人	
7	7月28日(木)	羽生市女性センター	一般成人	28人	

8	8月30日(火)	大東文化大学(スポーツ・健康科学部)	大学生	33人	
9	9月8日(木)	日本保健医療大学(保健医療学部)	大学生	67人	災害・デートDV
10	9月15日(木)	越谷市大相模公民館	一般成人	16人	
11	10月4日(火)	大宮アルディージャ(経営戦略本部)	一般成人	16人	VENTUS選手
12	10月18日(火)	大東文化大学(スポーツ・健康科学部)	大学生	32人	
13	11月8日(火)	(公社)坂戸市シルバー人材センター	一般成人	46人	登録会員
14	11月18日(金)	日本保健医療大学(保健医療学部)	大学生	48人	災害・デートDV
15	11月21日(月)	目白大学(看護学部)	大学生	40人	
16	12月6日(火)	大東文化大学(スポーツ・健康科学部)	大学生	34人	
17	12月15日(木)	ものづくり大学(建設学科)	大学生	80人	A教室
18	12月15日(木)	ものづくり大学(建設学科)	大学生	80人	B教室
19	12月20日(火)	県立越谷南高等学校	高校生・教職員	1,130人	全学年
20	2月8日(水)	北本市役所(人権推進課)	市職員	27人	Gリーダ-研修
21	2月10日(金)	宮代町役場(総務課人権推進室)	町職員	32人	
22	2月18日(土)	越谷市男女共同参画支援センター	一般成人	2人	
23	3月9日(木)	本庄市役所(市民活動推進課)	民・児委員等	40人	
				23件	1,966人

表(イ)：災害・防災と男女共同参画 実績

	実施日	申込者(主催団体)	対象者	人数	備考
1	5月25日(水)	県消防学校	消防職員	61人	
2	6月9日(木)	目白大学(看護学部)	大学生	32人	
3	7月27日(水)	目白大学(看護学部)	大学生	34人	
4	9月1日(木)	大東文化大学(スポーツ・健康科学部)	大学生	33人	
5	9月8日(木)	日本保健医療大学(保健医療学部)	大学生	67人	
6	10月1日(土)	三郷市立彦成小学校(PTA)	一般成人	25人	
7	10月21日(金)	大東文化大学(スポーツ・健康科学部)	大学生	32人	
8	11月1日(火)	上尾市立上尾公民館	一般成人	25人	
9	11月18日(金)	日本保健医療大学(保健医療学部)	大学生	48人	
10	11月23日(水)	目白大学(看護学部)	大学生	40人	
11	12月8日(木)	大東文化大学(スポーツ・健康科学部)	大学生	34人	
12	2月21日(火)	所沢市役所(社会教育課)	人権擁護委員等	33人	
				12件	464人

表(ウ)：知っていますか？デートDV 実績

	実施日	申込者(主催団体)	対象者	人数	備考
1	5月25日(水)	県消防学校	消防職員	61人	職員
2	6月6日(月)	大川学園高等学校	高校生	59人	1年生
3	6月8日(水)	目白大学(看護学部)	大学生	32人	看護学生
4	7月13日(水)	県立小川高等学校	高校生	547人	全校
5	7月27日(水)	県立鴻巣高等学校(北部地区事務局)	養護教諭	7人	地区別研修会
6	7月28日(木)	目白大学(看護学部)	大学生	34人	看護学生
7	8月31日(水)	大東文化大学(スポーツ・健康科学部)	大学生	33人	看護学生

8	9月8日(木)	日本保健医療大学(保健医療学部)	大学生	67人	看護学生
9	10月19日(水)	大東文化大学(スポーツ・健康科学部)	大学生	32人	看護学生
10	11月4日(金)	埼玉大学	大学生	4人	1~4年生
11	11月18日(金)	日本保健医療大学(保健医療学部)	大学生	48人	看護学生
12	11月24日(木)	目白大学(看護学部)	大学生	40人	看護学生
13	11月27日(日)	飯能市立図書館	一般成人	50人	一般成人
14	12月7日(水)	大東文化大学(スポーツ・健康科学部)	大学生	34人	看護学生
15	12月16日(金)	和光市立大和中学校	中学生、教職員	290人	3年生
16	12月20日(火)	県立蓮田松陰高等学校	高校生、教職員	450人	全学年
17	12月22日(木)	県立浦和高等学校(定時制課程)	高校生、教職員	40人	定時制全校
18	1月25日(水)	富士見市立勝瀬中学校	中学生、教職員	250人	3年生
19	2月28日(月)	富士見市立富士見台中学校	中学生、教職員	174人	3年生
20	3月6日(月)	県立入間わかくさ高等特別支援学校	高校生	40人	3年生
21	3月9日(木)	東都大学(看護学部)	大学生	60人	看護学生
22	3月13日(月)	県立小鹿野高等学校	高校生、教職員	65人	全校
23	3月16日(木)	県立飯能南高等学校	高校生、教職員	160人	1,2年生
24	3月22日(水)	県立吉川美南高等学校	高校生、教職員	40人	定時制全校
			24件	2,617人	

(9) 女性チャレンジ総合支援ネットワークとの連携

ア 目的

女性の社会参画に向けた様々な分野におけるチャレンジを総合的に支援するため、国や県、市町村、NPO、民間等の幅広い機関等と連携して、各団体の活動の活性化を図る。

イ 構成機関等(令和4年度末 合計121団体)

I	国・県・市町村ネットワーク：40団体
	埼玉労働局雇用環境・均等室
	関東農政局経営・事業支援部経営支援課
	関東経済産業局産業部流通・サービス産業課
	マザーズハローワーク大宮
	関東財務局総務部財務広報相談室
	埼玉県県民生活部人権・男女共同参画課
	埼玉県福祉部少子政策課
	埼玉県農林部農業支援課
	埼玉県県民生活部共助社会づくり課
	ハローワーク浦和・就業支援サテライト(埼玉県産業労働部雇用労働課)
	埼玉県立職業能力開発センター
	埼玉県女性キャリアセンター
	若者自立支援センター埼玉(埼玉県産業労働部雇用労働課)
	埼玉県産業労働部産業人材育成課
	埼玉県婦人相談センター
	埼玉県消費生活支援センター
	埼玉県南児童相談所
	埼玉県産業労働部商業・サービス産業支援課
	埼玉県産業労働部産業支援課

埼玉県立中央高等技術専門校
埼玉県立小児医療センター
川口市市民生活部協働推進課
草加市自治文化部人権共生課
八潮市企画財政部人権・男女共同参画課
さいたま市男女共同参画推進センター
川越市女性会館
熊谷市男女共同参画推進センター（熊谷市市民部男女共同参画室）
行田市男女共同参画推進センター
所沢市男女共同参画推進センター
加須市総務部男女共同参画課ふらっと
春日部市男女共同参画推進センター
羽生市総務部人権推進課（女性センター）
上尾市男女共同参画推進センター
越谷市男女共同参画支援センター
戸田市上戸田地域交流センター「あいぼる」
入間市市民生活部人権推進課
坂戸市総合政策部男女共生課（勤労女性センター）
鶴ヶ島市女性センター
吉川市民交流センターおあしす
上里町男女共同参画推進センター

II	大学・専門機関ネットワーク：24団体
	国立大学法人埼玉大学ダイバーシティ推進センター
	公立大学法人埼玉県立大学
	学校法人ものづくり大学 ものづくり研究情報センター
	埼玉学園大学・川口短期大学 エクステンションセンター
	独立行政法人国立女性教育会館
	日本司法支援センター埼玉地方事務所（法テラス埼玉）
	公益財団法人21世紀職業財団
	一般社団法人埼玉県経営者協会
	社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会
	北関東信越創業支援センター（株式会社日本政策金融公庫国民生活事業）
	公益財団法人埼玉県ひとり親福祉連合会
	埼玉県創業・ベンチャー支援センター（公益財団法人埼玉県産業振興公社）
	公益財団法人埼玉りそな産業経済振興財団
	公益社団法人埼玉県看護協会 埼玉県ナースセンター
	公益財団法人埼玉県国際交流協会
	深谷若者サポートステーション
	特定非営利活動法人学生キャリア支援ネットワーク
	埼玉県消費生活コンサルタントの会
	埼玉県女性医師支援センター
	生活協同組合コープみらい
	一般財団法人女性労働協会
	埼玉県県民活動総合センター
	さいたま商工会議所
	特定非営利活動法人日本ファイナンシャル・プランナーズ協会埼玉支部

Ⅲ	女性チャレンジ推進団体ネットワーク：57団体
	あれあれあ
	ACT (アクト)
	ちちぶ共同参画協議会
	埼玉中小企業家同友会 女性経営者クラブ・ファム
	埼玉男女平等条例研究会
	M a m a ちあへず
	自主企画グループ STEP i
	特定非営利活動法人キャリアプラザ埼玉
	こしがや地球ネットワーク13
	女性コンサルタントネットエルズ
	特定非営利活動法人くらしとお金の学校
	埼玉ウィメンズ・エンパワメント・プロジェクト
	特定非営利活動法人ラナップ
	特定非常利活動法人スクール・セクシュアル・ハラスメント防止関東ネットワーク
	特定非営利活動法人「育て上げ」ネット
	特定非営利活動法人新座子育てネットワーク
	特定非営利活動法人フラウネッツ
	有限会社Eースタジオ
	特定非営利活動法人生涯学習コーディネート協会
	合同会社のら
	特定非営利活動法人 わらび学びあいカレッジ
	子育て・子育て応援団「ポラリス」
	特定非営利活動法人彩の子ネットワーク
	こしがや男女共同参画の会「パティオ」
	一般社団法人日本セルフプロデュースメイク協会
	企業組合演劇デザインギルド
	子ども未来・東松山
	ボイスクリエーション シュクル
	L&Rアカデミー
	GRAPH
	一般社団法人さいたまキャリア教育センター
	合同会社ままのえん
	プルスアルハ
	ARTKITCHEN (アートキッチン)
	特定非営利活動法人グリーンパパプロジェクト
	特定非営利活動法人市民後見センターさいたま
	Cava! (サヴァ) ～さいたま BEC～
	キタカンボニータ
	ママの休日コミュニティ
	特定非営利活動法人ヒューマンシップコミュニティ
	ライフオーガナイザーの会さいたま
	一般社団法人プティバ
	てらこやラボ新都心
	choinaca (ちょいなか)
	女性起業家ネットワークスC.C.S
	サイタマ・レディーズ経営者クラブ
	特定非営利活動法人さいたま起業家協議会

株式会社彩人材教育
株式会社 HUGRES
くらしごとstyleプロジェクト
ぴんぼんまむ
オー・アーク・カンパニー
特定非営利活動法人育自の魔法
特定非営利活動法人パープルネットさいたま
さいたま女性弁理士の会
All Alive Project 埼玉 (AAPS)
四つ葉のクローバー

(10) 女性団体への活動拠点提供事業

ア 目的

県内各地の女性団体のネットワークの核となることが期待される女性団体に、男女共同参画推進センターの1室を活動の拠点として提供し、センターと事業連携を行いながら、事業拡大を支援する。

イ 団体の概要

(ア) 合同会社 ままのえん

- ・ 代表 小林あゆみ
- ・ 活動理念

子育て中の女性が、眠ったスキル・能力＝資源を活かし明るくイキイキとした毎日を過ごせる社会を目指す。

(イ) 特定非営利活動法人 パープルネットさいたま

- ・ 代表 遠藤 珠美
- ・ 活動理念

DV被害を受けた女性と子供が、避難後にも安心・安全に自分らしく暮らせるよう継続的自立支援や心のケアを行うことにより、女性、子供の人権の確立と男女共同参画社会の実現に寄与する。

7 調査・研究事業

令和4年度「10代・20代女性が抱える困難に関する調査」

R 4 事業カレンダー